

IPCC 第 4 次評価報告書 第 1 作業部会報告書

概要及びよくある質問と回答

注意

この資料は、IPCC 第 4 次評価報告書第 1 作業部会報告書のうち、Executive Summary（概要）及び Frequently Asked Question（よくある質問と回答）について、気象庁が翻訳したものである。この翻訳は、IPCC ホームページに掲載されている第 4 次評価報告書：

<http://ipcc-wg1.ucar.edu/wg1/wg1-report.html>

を基にしている。

気象庁記

平成 19 年 11 月 14 日

謝辞

本日本語訳の作成に当たっては、気象庁及び気象研究所が翻訳作業を行った。

なお翻訳に当たっては、IPCC WG1 国内支援事務局の協力のもと、以下の方々に訳文の査読を頂いた。ここに記してお礼申し上げます。

井上 元	名古屋大学大学院環境学研究科 教授
江守 正多	独立行政法人国立環境研究所 地球環境研究センター温暖化リスク評価研究室 室長
小川 利紘	宇宙航空研究開発機構 主幹研究員
鬼頭 昭雄	気象研究所 気候研究部長
小池 勲夫	東京大学海洋研究所 教授
小池 俊雄	東京大学 大学院工学系研究科 教授
近藤 洋輝	独立行政法人海洋研究開発機構 地球環境フロンティア研究センター 地球環境モデリング研究プログラム 特任研究員
住 明正	東京大学 サステイナビリティ学連携研究機構 地球持続戦略研究イニシアティブ 統括ディレクター・教授
時岡 達志	独立行政法人海洋研究開発機構 地球環境フロンティア研究センター長 地球温暖化予測研究プログラム プログラムディレクター
中島 映至	東京大学気候システム研究センター長
野沢 徹	独立行政法人国立環境研究所 大気圏環境研究領域大気物理研究室 室長
野尻 幸宏	独立行政法人国立環境研究所 地球環境研究センター 副センター長
野田 彰	独立行政法人海洋研究開発機構 地球環境フロンティア研究センター 地球環境モデリング研究プログラムディレクター
花輪 公雄	東北大学大学院 理学研究科 教授
藤井 理行	国立極地研究所 所長
松野 太郎	独立行政法人海洋研究開発機構 地球環境フロンティア研究センター 特任研究員
丸山 康樹	財団法人電力中央研究所環境科学研究所 「温暖化影響の科学的評価と適応」重点プロジェクト課題責任者

(敬称略 五十音順)

第 1 章	気候変化の科学に関するこれまでの概要	1
第 2 章	大気成分と放射強制力の変化	9
第 3 章	観測結果：地表面及び大気中の気候変化	19
第 4 章	観測結果：雪氷及び凍結した地表面の変化	33
第 5 章	観測結果：海洋の気候変化と海面水位	38
第 6 章	古気候	43
第 7 章	気候系変化と生物地球化学過程の結合	52
第 8 章	気候モデルとその評価	61
第 9 章	気候変化の理解と要因評価	70
第 10 章	世界的な気候の予測	79
第 11 章	地域的な気候の予測	95